



ヤフー株式会社

**2008年度 第2四半期
および中間決算説明会**

2008年10月24日

本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。

会社の業績に影響を与え得る事項の詳細な記載は「平成21年3月期 第2四半期決算短信」の「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。但し、業績に影響を与え得る要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

2008年度より、売上原価および販管費の一部の科目を差し引いた売上高のネット表示(純額表示)を行っています。ただし、従来の表示方法による参考値も「グロス表示」と明記の上、掲載している場合があります。過去の数字との比較に際してはご注意ください。

【ネット表示への変更に伴い、売上高・売上原価・販管費から控除された項目】

ディスプレイ広告における代理店手数料

ディスプレイ広告のアドネットワークにおけるパートナーサイトへのTAC (Traffic Acquisition Cost)

検索連動型広告におけるパートナーサイトへのTAC(オーバーチュア(株))

決済関連事業における支払手数料((株)ネットラスト)

本資料・データの無断転用はご遠慮ください。



2008年度中間期および第2四半期 ハイライト

- 2008年度中間期の売上高は1,316億円(*)、営業利益は659億円(前年同期比10.3%増)、経常利益は650億円(前年同期比12.6%増)、当期純利益は368億円(前年同期比26.1%増)となりました。

(*)当期より、従来、売上原価に計上していた当社のパートナーである他のサイト運営会社に支払うTAC (Traffic Acquisition Cost) や販売費及び一般管理費に計上していた販売代理店等に支払う手数料について売上高から控除する方法(純額表示、ネット表示)に変更しました。売上高の会計処理の変更に関しましては、「平成21年3月期第2四半期決算短信」の9ページ「4.(3) 売上高の会計処理の変更」をご覧ください。なお、当中間期の売上高を従来どおりの方法(グロス表示)で算出した場合は1,458億円となります。

売上高を純額表示(ネット表示)した場合および従来どおりの方法(グロス表示)で算出した場合は、それぞれ下表のとおりとなります。

	ネット表示による売上高	前年同期比	グロス表示による売上高	前年同期比
広告事業	688億円	27.4%増	805億円	49.1%増
ビジネスサービス事業	274億円	2.7%減	280億円	0.4%減
パーソナルサービス事業	354億円	0.4%減	372億円	4.8%増
合計	1,316億円	11.8%増	1,458億円	23.9%増



2008年度中間期および第2四半期 ハイライト

- 2008年度第2四半期の売上高は660億円(*）、営業利益は330億円（前年同四半期比9.7%増）、経常利益は326億円（前年同四半期比11.5%増）、四半期純利益は177億円（前年同四半期比35.8%増）となりました。

(*）売上高を純額表示（ネット表示）した場合および従来どおりの方法（グロス表示）で算出した場合は、それぞれ下表のとおりとなります。

	ネット表示による売上高	前年同四半期比	グロス表示による売上高	前年同四半期比
広告事業	351億円	19.1%増	411億円	39.5%増
ビジネスサービス事業	134億円	5.0%減	137億円	2.7%減
パーソナルサービス事業	175億円	0.6%増	184億円	5.7%増
合計	660億円	8.2%増	733億円	20.1%増



2008年度中間期および第2四半期 ハイライト

- 当四半期においては、景気全般が急速な後退局面へと転じ、企業業績の大幅な悪化が懸念されるなか、(株)電通の9月のテレビ広告の売上が大きく前年割れするなど、テレビや新聞等の4マス広告媒体の苦戦がさらに深刻な状況となりました。一方で(株)電通の9月のインタラクティブメディア広告の売上は対前年比で増加を続けるなど、インターネット広告媒体は善戦しているものと思われまます。当グループの広告事業では、ディスプレイ広告においては、行動ターゲティングやデモグラフィックターゲティングなど付加価値の高い広告商品が前年同四半期比で大幅に売上を拡大するなど、売上が堅調に推移したほか、検索連動型広告では、オープン化を推進した結果、当グループ以外の媒体での採用も増加し、前年同四半期比で順調に売上を伸ばしました。
- ビジネスサービス事業では、「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!オークション」において、引き続き新規ストアの獲得に努めた結果、平成20年9月末のストア数は合計で32,652店舗と前年同月末と比べて3,216店舗(10.9%増)増加し、テナント料および手数料収入も順調に推移しました。コマース取扱総額もモバイル経由の取扱高の伸びが貢献し増加しました。「Yahoo!不動産」の売上は前年同四半期比で堅調に推移したものの、「Yahoo!リクナビ」の売上および「Yahoo! BB」のインセンティブが大幅に減少しました。なお、「Yahoo!オークション」のストアロイヤルティを12月分の売上より落札額の3%(税抜)から5%(税抜)に変更します。



2008年度中間期および第2四半期 ハイライト

- パーソナルサービス事業では、「Yahoo!プレミアム」において、会員の付加価値向上および入会促進に努めた結果、平成20年9月末のYahoo!プレミアム会員ID数は718万ID(前年同月末比10.6%増)となり、売上も順調に推移しました。「Yahoo!オークション」においては、商品詳細ページのリニューアルを行うなど利便性の向上を図ったほか、出品数の増大に向けたさまざまな施策を実施しましたが、システム利用料収入は横ばいとなりました。また、有料コンテンツの売上は「Yahoo!パートナー」、「Yahoo!コミック」を中心に大きく伸びました。
なお、「Yahoo!プレミアム」では、12月より会員費を月額280円(税抜)から月額330円(税抜)に改定します。
- 世界初の新たな広告サービスとなる興味関心連動型広告「インタレストマッチ™」を9月より開始しました。

2008年度中間決算 (連結ベース)

当半期末の主な連結子会社

(株)インディバル

トライクル(株)

(株)ネットラスト

ヤフーカスタマーリレーションズ(株) **NEW!**

ワイズ・インシュアランス(株)

オーバーチュア(株)

(株)ニューズウォッチ

ファーストサーバ(株)

ヤフーバリューインサイト(株)

ワイズ・スポーツ(株)

当半期末の主な持分法適用会社

(株)オールアバウト

(株)クラシファイド

JWord(株)

(株)たびゲーター

TVバンク(株)

(株)ファッションウォーカー

(株)ベストリザーブ

オリコンDD(株)

(株)クレオ

セブンアンドワイ(株)

(株)テレウェイヴ

バリューコマース(株)

フォートラベル(株)

夢の街創造委員会(株)



2008年度中間期損益計算書

	2008年4-9月 (ネット表示)	2008年4-9月 (グロス表示)	2007年4-9月 (グロス表示)	増減率 (グロス表示比較)
売上高 (億円)	1,316	1,458	1,177	23.9 %
売上原価 (億円)	140	218	72	203.4 %
売上総利益 (億円)	1,175	1,239	1,105	12.2 %
営業利益 (億円)	659	659	597	10.3 %
経常利益 (億円)	650	650	578	12.6 %
当期純利益 (億円)	368	368	292	26.1 %
EPS (円)	616	616	483	27.5 %
発行済株式数(期中平均) (万株)	5,981	5,981	6,047	-1.1 %
完全希薄化後 EPS(円)	616	616	483	27.5 %
完全希薄化後株式数 (万株)	5,989	5,989	6,056	-1.1 %

2008年4-9月におけるグロス表示は参考値です
発行済株式数、完全希薄化後株式数は自己株式を除いています



2008年度中間期貸借対照表

主な科目	2008年9月末	2008年3月末	増減	主な増減要因
< 資産の部 >				
流動資産	1,273	1,643	-369	
現金及び預金	767	1,130	-362	自己株式の取得
売掛金	340	368	-27	
固定資産	2,036	2,053	-16	
有形固定資産	161	166	-4	
無形固定資産	145	138	7	
投資有価証券	1,618	1,639	-20	
資産の部合計	3,309	3,696	-386	
< 負債の部 >				
流動負債	824	889	-65	
短期借入金	200	200	0	
未払金	106	137	-30	
未払法人税等	274	291	-17	
固定負債	200	300	-99	長期借入金の返済
負債の部合計	1,024	1,189	-164	
< 純資産の部 >				
株主資本	2,250	2,463	-213	
資本金	73	73	0	
資本剰余金	24	24	0	自己株式の消却
利益剰余金	2,152	2,366	-213	
評価・換算差額等	5	17	-12	
少数株主持分	27	24	2	
純資産の部合計	2,284	2,506	-221	
負債・純資産合計	3,309	3,696	-386	

単位: 億円



2008年度中間期キャッシュ・フロー

単位:億円

主な項目	2008年4-9月	主な増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	391	
税金等調整前純利益	645	税引前純利益の増加
減価償却費	52	
売上債権・仕入債務	18	
その他流動資産・負債	-36	
未払消費税等の減少	-13	
法人税等の支払	-288	
投資活動によるキャッシュ・フロー	-69	
有形固定資産の取得	-45	サーバーの取得等
無形固定資産の取得	-23	ソフトウェアの取得等
投資有価証券の取得・売却	-2	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-684	
長期借入金の返済	-100	
自己株式の取得による支出	-519	
配当金の支払	-62	
キャッシュ・フロー増減額	-362	

2008年度第2四半期決算 (連結ベース)

当四半期末の主な連結子会社

(株)インディバル

トライクル(株)

(株)ネットラスト

ヤフーカスタマーリレーションズ(株) **NEW!**

ワイズ・インシュアランス(株)

オーバーチュア(株)

(株)ニューズウォッチ

ファーストサーバ(株)

ヤフーバリューインサイト(株)

ワイズ・スポーツ(株)

当四半期末の主な持分法適用会社

(株)オールアバウト

(株)クラシファイド

JWord(株)

(株)たびゲーター

TVバンク(株)

(株)ファッションウォーカー

(株)ベストリザーブ

オリコンDD(株)

(株)クレオ

セブンアンドワイ(株)

(株)テレウェイヴ

バリューコマース(株)

フォートラベル(株)

夢の街創造委員会(株)



2008年度第2四半期損益計算書

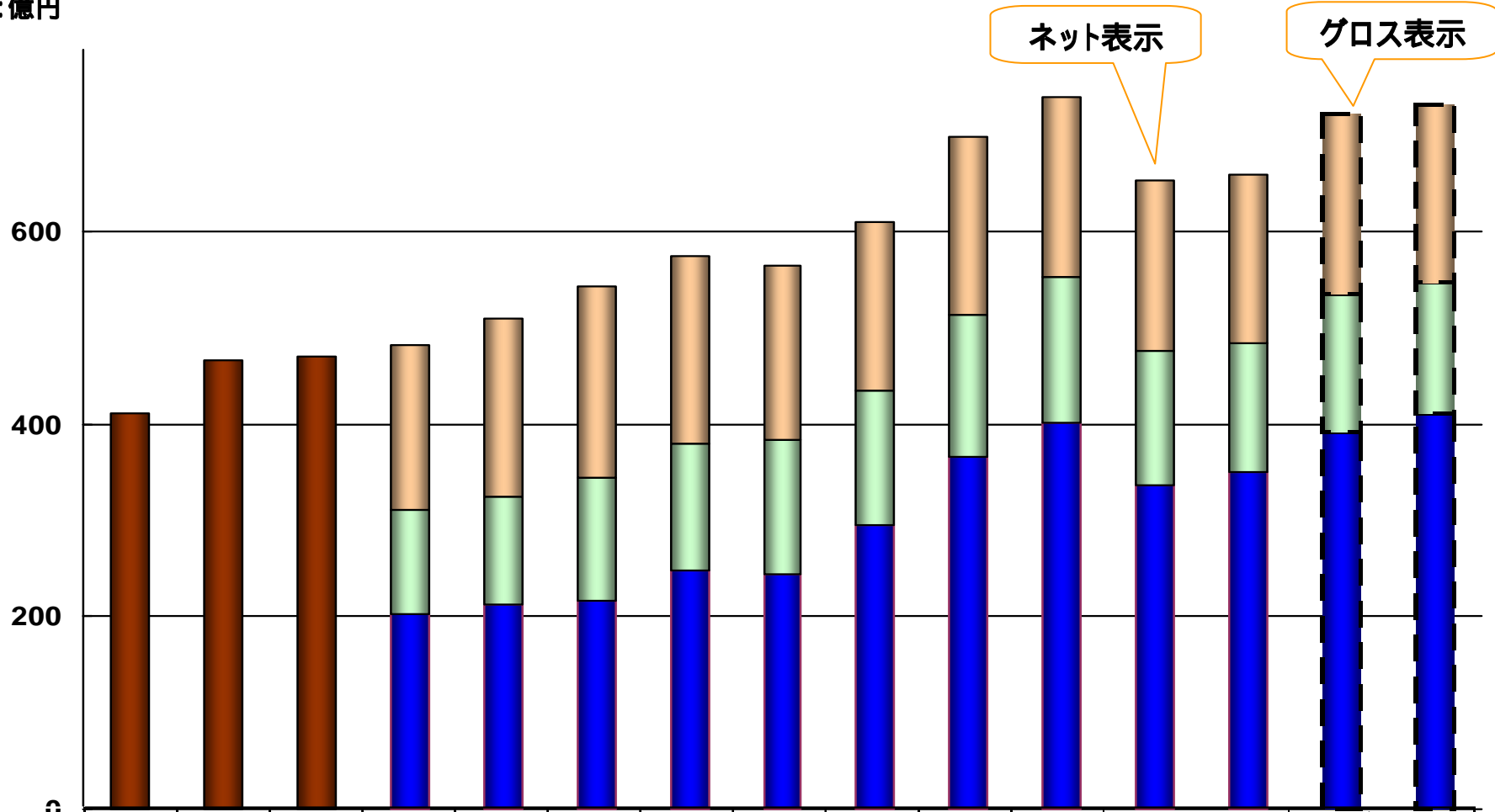
	2008年7-9月 (ネット表示)	2008年7-9月 (グロス表示)	2007年7-9月 (グロス表示)	増減率 (グロス表示比較)
売上高 (億円)	660	733	610	20.1 %
売上原価 (億円)	70	111	47	131.6 %
売上総利益 (億円)	589	621	562	10.6 %
営業利益 (億円)	330	330	300	9.7 %
経常利益 (億円)	326	326	293	11.5 %
四半期純利益 (億円)	177	177	130	35.8 %
EPS (円)	299	299	215	38.5 %
発行済株式数 (期中平均) (万株)	5,930	5,930	6,047	-2.0 %
完全希薄化後 EPS (円)	298	298	215	38.5 %
完全希薄化後株式数 (万株)	5,936	5,936	6,056	-2.0 %

2008年7-9月におけるグロス表示は参考値です
発行済株式数、完全希薄化後株式数は自己株式を除いています



四半期売上高推移

単位: 億円



売上高合計	05/7-9	10-12	06/1-3	4-6	7-9	10-12	07/1-3	4-6	7-9	10-12	08/1-3	ネット		グロス	
												4-6	7-9	4-6	7-9
	411	466	470	492	512	545	575	566	610	700	742	655	660	725	733

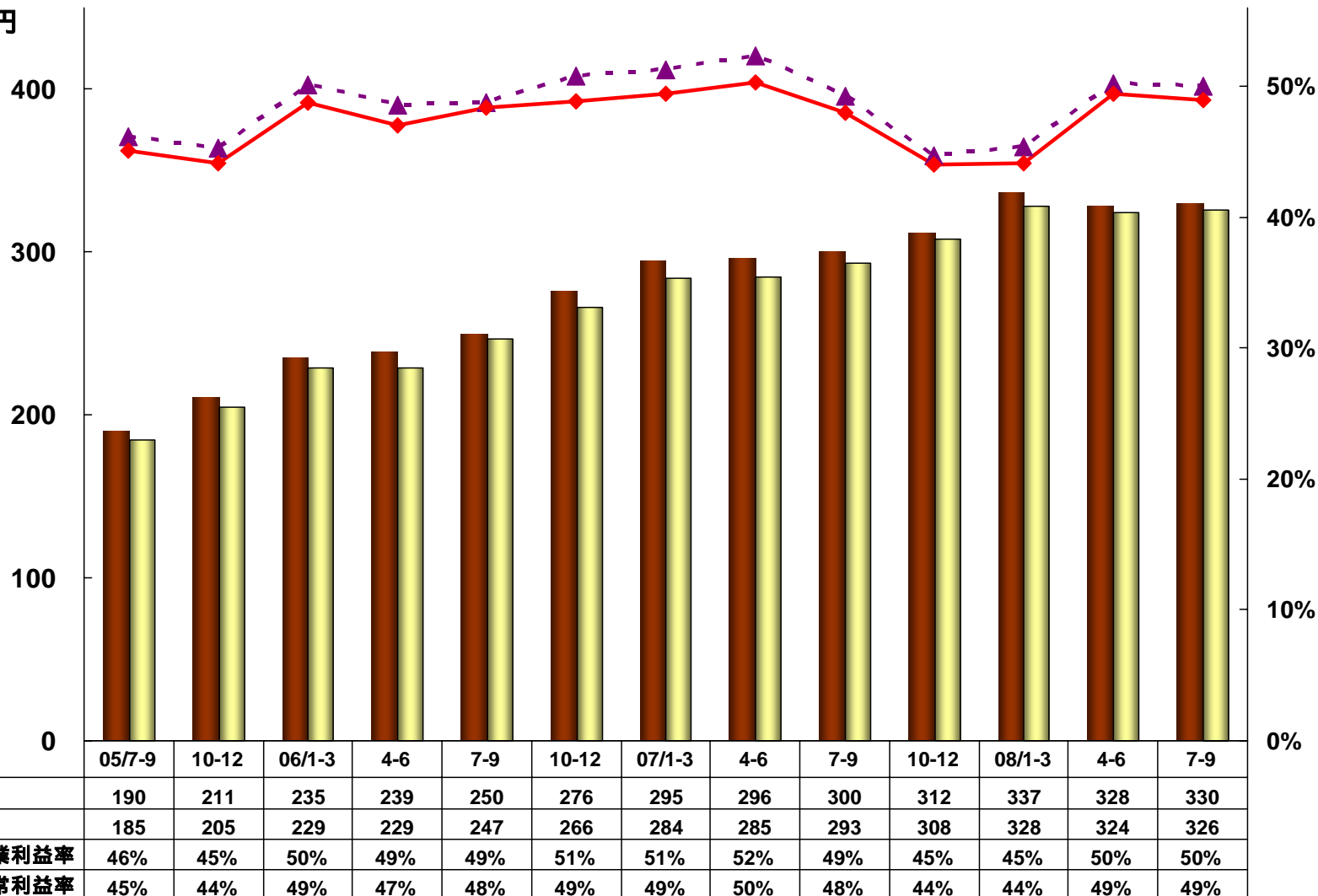
*2008年4-6月以降のグロス表示は参考値です





四半期利益推移

単位: 億円



2008年4-6月以降の各利益率は売上高をネット表示に変更したことによる影響を受けています





2008年度第2四半期収益内訳

単位: 億円

	売上高 (ネット)	主な内訳(事業部別)		売上総利益	販管費	営業利益	営業利益率
広告事業	351	検索事業部 64% およびオーバーチュア(株) メディア事業部 11% サービス統括部 9% オークション事業部 3% ソーシャルネット事業部 3%		300	116	183	52.2%
ビジネスサービス 事業	134	事業推進本部 21% 地域サービス事業部 18% オークション事業部 18% ライフスタイル事業部 15% ショッピング事業部 15%		116	65	50	38.0%
パーソナルサービス 事業	175	会員サービス事業部 46% オークション事業部 44% 事業推進本部 4%		173	47	125	71.6%



販管費構成推移

単位:億円

主な前年同期比増減要因

	08/2Q (ネット)	構成比	08/1Q (ネット)	前四半期比 増減率	07/2Q (グロス)	前年同期比 増減率
人件費	65	25.1%	61	6.1%	52	23.8%
業務委託費	42	16.3%	42	-1.4%	40	4.4%
減価償却費	26	10.1%	23	10.9%	22	16.2%
通信費	23	8.9%	22	3.7%	20	13.9%
ロイヤルティ	19	7.5%	19	-0.5%	17	11.5%
賃借料・水道光熱費	18	7.0%	17	3.4%	16	9.0%
情報提供料	15	5.9%	13	13.8%	12	18.3%
販売促進費	12	4.8%	14	-13.7%	10	20.1%
販売手数料	10	4.1%	10	4.5%	28	-61.9%
維持管理費	5	2.3%	5	6.2%	4	25.4%
租税公課	3	1.2%	2	6.8%	2	10.5%
広告宣伝費	3	1.2%	3	-4.9%	2	2.3%
のれん償却額	2	0.9%	2	13.9%	4	-42.9%
支払手数料	2	0.9%	2	4.9%	11	-79.9%
貸倒引当金繰入額	1	0.8%	1	3.0%	4	-59.2%
その他	8	3.2%	14	-40.8%	9	-13.8%
販売費及び一般管理費	259	100.0%	257	1.0%	261	-0.8%

サーバー、ソフトウェアの取得等

代理店手数料をネット表示に変更

減損処理によるのれん償却額の減少

(株)ネットラストの支払手数料を
ネット表示に変更

個人向け債権の回収率改善



2008年度第2四半期貸借対照表

主な科目	2008年9月末	2007年9月末	増減	主な増減要因	単位:億円
< 資産の部 >					
流動資産	1,273	1,300	-27		
現金及び預金	767	868	-101	自己株式の取得	
売掛金	340	300	40		
固定資産	2,036	2,050	-13	広告事業の売上の増加	
有形固定資産	161	164	-2		
無形固定資産	145	164	-18		
投資有価証券	1,618	1,613	5		
資産の部合計	3,309	3,351	-41		
< 負債の部 >					
流動負債	824	795	28		
短期借入金	200	201	-1	オーバーチュア(株)の連結子会社化前の債務の支払	
未払金	106	161	-54		
未払法人税等	274	247	26		
固定負債	200	400	-199	借入金の返済	
負債の部合計	1,024	1,196	-171		
< 純資産の部 >					
株主資本	2,250	2,128	122		
資本金	73	72	1		
資本剰余金	24	23	1		
利益剰余金	2,152	2,033	119	利益の増加	
評価・換算差額等	5	5	0		
少数株主持分	27	20	6		
純資産の部合計	2,284	2,154	129		
負債・純資産合計	3,309	3,351	-41		



2008年度第2四半期キャッシュ・フロー

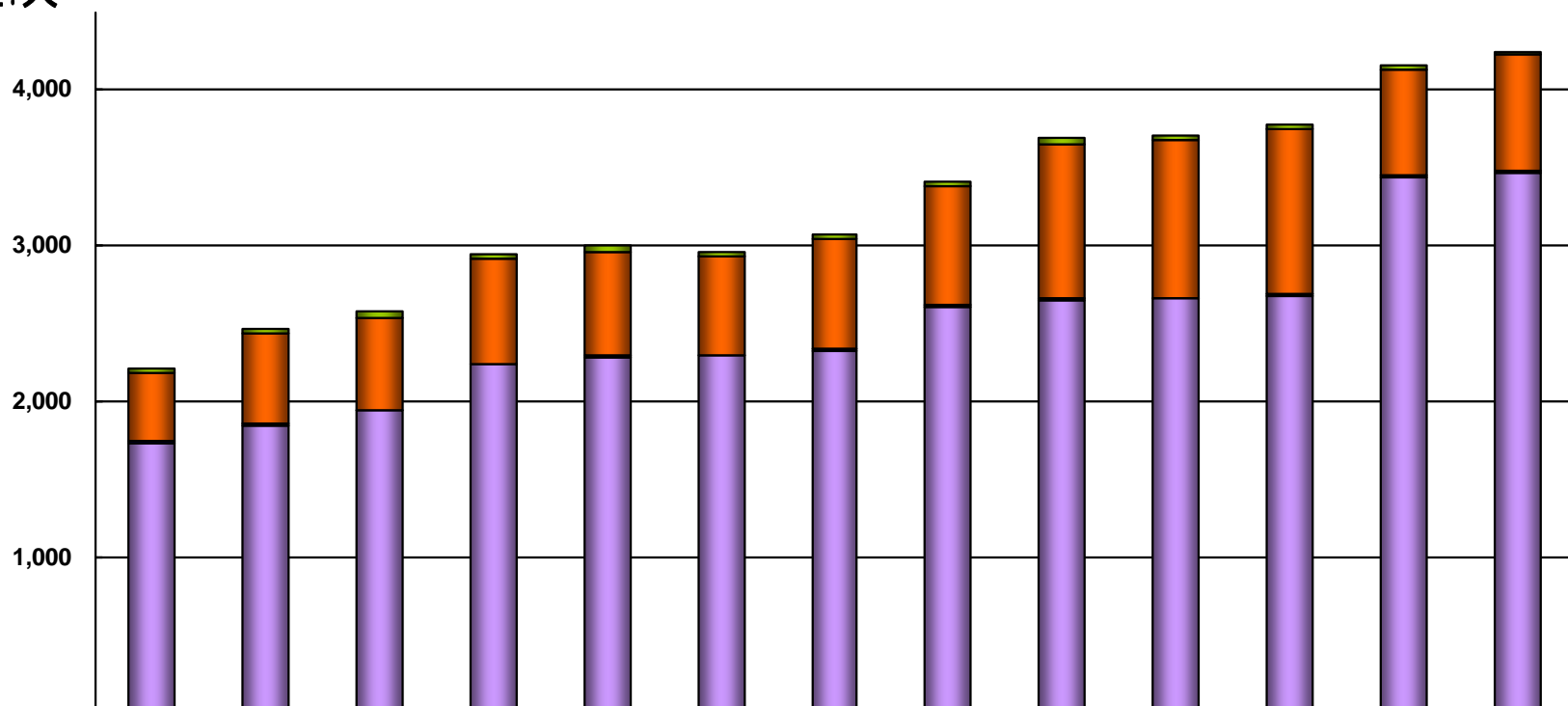
主な項目	2008年7-9月	主な増減要因	単位:億円
営業活動によるキャッシュ・フロー	337		
税金等調整前四半期純利益	314	税引前四半期純利益の増加	
減価償却費	27		
売上債権・仕入債務	8		
その他流動資産・負債	-26		
未払消費税等の減少	-6		
投資活動によるキャッシュ・フロー	-51		
有形固定資産の取得	-22	サーバーの取得等	
無形固定資産の取得	-14		
投資有価証券の取得・売却	-12	ソフトウェアの取得等	
財務活動によるキャッシュ・フロー	-185		
自己株式の取得	-186		
キャッシュ・フロー増減額	100		



役員数推移

(四半期末人員数)

単位:人



上記の子会社役員・従業員数はYahoo! JAPANとの兼任および出向者を含んでいません





2008年度第2四半期レビュー

- ・景気が急速に悪化する中、求人情報掲載売上等が減少したが、広告事業はディスプレイ広告・成果連動広告(*)共に順調に推移
- ・子会社費用を含め販管費の増加を抑制し、営業利益の拡大に努めた
- ・(株)ニュースウォッチとバリューコマース(株)株式の減損に伴う損失の計上等により、四半期純利益は見通しを下回った

単位:億円

(連結ベース)	ネット表示	
	実績	四半期見通し (2008年7月25日時点)
売上高	660	653 ~ 686
営業利益	330	319 ~ 338
経常利益	326	315.5 ~ 334.5
四半期純利益	177	184 ~ 195.5

(*)成果連動広告 = 検索連動型広告、興味関心連動型広告、コンテンツ連動型広告、アフィリエイト広告等



2008年度第3四半期見通し

年末商戦を迎えるオークション事業とショッピング事業における取扱高・収益の最大化に注力する。また、9月に開始した興味関心連動型広告「インタレストマッチ™」の販売促進を行い、広告事業収益への早期寄与を目指す。苦戦が予想される求人関連事業や「Yahoo! BB」事業、景気減速の影響が懸念される不動産事業における減収を最小限に留めるよう努力する。販管費は10億円程度増加の見込み

* ネット表示による比較を行っています

単位: 億円

	07/3Q (実績) グロス表示	08/3Q (見通し) グロス表示	08/2Q (実績) ネット表示	08/3Q (見通し) ネット表示
売上高	700	735 ~ 766	660	663 ~ 692
営業利益	312	324 ~ 346	330	324 ~ 346
経常利益	308	322 ~ 344	326	322 ~ 344
四半期純利益	171	188 ~ 201	177	188 ~ 201

- 当グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する可能性があり、通期の業績見通しについて信頼性の高い数値を算出することは極めて困難であると考えています。従いまして、当グループは四半期ごとに業績発表を行い、併せて次四半期の業績見通しのみを公表することとしています
- 08/3Qにおけるグロス表示は参考値です



「インタレストマッチ™」の提供を開始

興味関心連動型広告「インタレストマッチ™」の提供を開始 (9/16)

- ・ 現段階ではPC向けサービスのみ提供。広告主も代理店経由の一部のアカウント(約1,200アカウント)対象
- ・ 「Yahoo!不動産」「Yahoo!ファイナンス」「Yahoo!ニュース」等の24サービスおよび「Yahoo!ウェブオーナーセンター」の広告配信プログラム「アドパートナー」に配信中
- ・ 検索結果以外のページを活用することにより、収益の最大化を目指す

今後の展開

- ・ 今後、掲載対象サービスを拡大し、「Yahoo! JAPAN」内で月間最大200億PVへの配信を見込む。代理店経由の一部の広告主だけでなく、オンライン経由の広告主への販売も準備中。また、オーバチュア(株)提携パートナーサイトへの配信やモバイル向けサービスの導入も予定



「インタレストマッチ™」の特長

- ・ 利用者が閲覧中のページ内容や閲覧履歴・検索履歴を解析し、利用者の興味・関心に沿ったテキスト広告を配信する成果連動広告
- ・ デモグラフィック(性別・年齢層等)や地域、配信時間帯を組み合わせたターゲティングも可能



事業別報告



Yahoo! JAPAN 事業概要

広告事業

インターネット広告

- バナー広告等のディスプレイ広告
- 2007年9月から連結子会社となったオーバーチュア(株)が提供する検索連動型広告、興味関心連動型広告等の成果連動広告

ビジネスサービス事業

広告以外の法人向けビジネス

- 「Yahoo!リクナビ」「Yahoo!不動産」「Yahoo!自動車」等の情報掲載料
- 「Yahoo!オークション」「Yahoo!ショッピング」テナント料・手数料
- 「Yahoo! BB」新規獲得インセンティブ・継続インセンティブ
- ヤフーバリューインサイト(株)、ファーストサーバ(株) 他

パーソナルサービス事業

個人向けビジネス

- 「Yahoo!オークション」システム利用料
- 「Yahoo!プレミアム」会員費
- 「Yahoo! BB」ISP料金
- (株)ネットラスト
- 有料コンテンツ課金 他

ディスプレイ広告(バナー広告等)

- 企業の広告宣伝費の抑制による全般的な減速感は続くものの、ブランディング効果の高い商品やターゲティング広告を中心に販売に注力
- 利用者の行動履歴をもとに広告配信を行う行動ターゲティング広告においては、不動産・建設、金融・保険・証券、各種人材サービスを中心に順調に売上を伸ばした。ターゲティング広告の配信量増加に伴い、「プライムディスプレイ」の売上が好調に推移。なお、2008年10月より「プライムディスプレイ」掲載分の行動ターゲティングの主力商品につき、2割程度の値上げを行った
- 北京オリンピック開催にあわせた「北京オリンピック特集」は多くの利用者を集めるとともに広告媒体としての価値を広告主から高く評価された

検索連動型広告・興味関心連動型広告(検索事業部・オーバーチュア(株)等)

- 興味関心連動型広告「インタレストマッチ™」の提供を開始(9/16)
- パートナーサイトの拡大により検索連動型広告売上は前年同期比で順調に増加

販管費

- 主な項目は人件費、情報提供料、通信費等

Y!ディスプレイ広告売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同期比)が大きかった業界

交通・レジャー
化粧品・トイレタリー
不動産・建設

広告売上高の増加率(前年同期比)が大きかった業界

エンターテインメント系ソフト
交通・レジャー
ファッション・アクセサリ

	07/2Q	3Q	4Q	08/1Q	2Q
金融・保険・証券	17.8%	15.8%	18.9%	18.1%	18.9%
不動産・建設	10.0%	9.2%	11.4%	12.1%	11.5%
自動車・関連品(輸送用機器)	12.0%	10.8%	11.8%	12.3%	10.7%
化粧品・トイレタリー	8.5%	7.7%	6.3%	9.2%	10.2%
交通・レジャー	6.4%	7.3%	9.1%	7.9%	7.9%
飲料・嗜好品	5.0%	2.9%	2.4%	5.0%	3.9%
食品	3.4%	2.6%	2.7%	3.5%	3.4%
ファッション・アクセサリ	2.7%	3.2%	2.4%	3.7%	3.4%
移動体通信サービス	4.7%	8.5%	3.9%	3.3%	3.3%
コンピュータ・コンピュータ関連・事務機器	3.2%	3.8%	6.8%	3.2%	3.3%
各種人材サービス	4.0%	4.0%	4.6%	3.6%	3.2%
エンターテインメント系ソフト	2.3%	3.5%	2.7%	3.4%	3.1%
その他	20.0%	20.7%	17.0%	14.7%	17.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

■上記は検索連動型広告等を含んでいません



ビジネスサービス事業

eコマース関連収入 (オークション事業部、ショッピング事業部等)

- 「Yahoo!ショッピング」「Yahoo!オークション」の合計ストア数は2008年9月末で32,652店舗と前年同期比3,216店舗(10.9%)増加。モバイル経由の取扱高も大きく伸びる中、コマース関連収入は順調に推移

2008年12月分の売上より、「Yahoo!オークション」のストアロイヤルティを落札額の3%(税抜)から5%に変更

(PC、家電、デジタルカメラの新品のみを専門に扱う場合は落札額の4%)

情報掲載料収入(ライフスタイル事業部、地域サービス事業部等)

- 景気全般の減速感が続く中、「Yahoo!不動産」関連売上は前年同期比で引き続き堅調に推移したものの、企業の採用意欲の低下の影響を受け「Yahoo!リクナビ」売上は減少

販管費

- 主な項目は人件費、業務委託費、賃借料・水道光熱費等



パーソナルサービス事業

「Yahoo!オークション」システム利用料収入(オークション事業部)

- 第2四半期の「Yahoo!オークション」総取扱高は1,729億円にとどまり、システム利用料収入も前年同期比でほぼ横ばい

「Yahoo!プレミアム」会員費収入(会員サービス事業部)

- 会員限定の特典付サービスにおける外部企業との連携の拡大等、会員価値向上のための様々な施策を行った結果、プレミアム会員ID数は過去最大の718万IDとなり、売上は順調に推移

2008年12月より会員費を月額280円(税抜)から330円に変更

「コンテンツ課金」収入

- 「Yahoo!パートナー」「Yahoo!コミック」等の課金コンテンツ・サービスを中心に大きく売上を伸ばした

販管費

- 主な項目は業務委託費、人件費、減価償却費等

事業部別報告



各事業部の2008年度第2四半期における活動

検索事業部

個人サイト向けに、検索窓や検索結果ページをカスタマイズできる「カスタムサーチ」の提供を開始
サイト管理者向けに、Yahoo! Search Technology (YST)に関連する情報や検索エンジンに関する基礎知識、「Yahoo! JAPAN」のサービスの使い方・ヒント等を紹介する「Yahoo!検索 インフォセンター」を公開
「Yahoo!ブックマーク」:「Yahoo!ニュース」との連携開始により各記事にブックマークの登録ボタン、登録者数表示を追加。また「Yahoo!プロフィール」との連携を開始
「Yahoo!知恵袋」:「Yahoo!ベビー」「Yahoo! FASHION」からの質問・回答の投稿が可能に

オークション事業部

サイトの操作性をより高めるため、商品詳細ページ、出品フォームのリニューアルおよび検索機能の強化を実施

「Yahoo!オークション」9周年記念として、「豪華9大プレゼント」「スペシャルオークション」「1円スタート大放しセール」「出品オプション半額キャンペーン」「出品無料キャンペーン」等を実施

「Yahoo!オークション」における新たな決済サービスとして、(株)ジャパンネット銀行提供の「JNB電子マネー」を導入

2008年度第2四半期におけるチャリティーオークションの落札総額は2,871万円



各事業部の2008年度第2四半期における活動

会員サービス事業部

会員獲得のための各種プロモーションの実施（「Yahoo! BB」最大半額キャッシュバックキャンペーン、「Yahoo! BB」ご紹介プログラムによる「最大12,000ポイント・最大5ヶ月無料キャンペーン」、「Yahoo!縁結び」女性無料キャンペーン等）

「Yahoo!プレミアム」会員価値向上のための施策を各事業部・外部企業と連携して実施（吉本興業（株）のお笑い動画・「よしもと劇場」チケット割引等会員限定の特典付サービスの提供、検索による「Yahoo!ポイント」付与キャンペーンの継続、有料コンテンツの割引等）

「Yahoo!携帯ショップ」：iPhone 3Gの販売を開始。販売強化のための各種プロモーションの実施（携帯でコンテンツを楽しもう！キャンペーン、携帯で動画やミュージッククリップなどを楽しもう！キャンペーン等）

「Yahoo!パートナー」：新料金プランの導入。また会員獲得のための施策として、恋愛診断コンテンツ等を強化。そのほか、国際交流サイト「World Friends」との連携を開始

「Yahoo!縁結び」：女性無料キャンペーンの実施

メディア事業部

「Yahoo!ニュース」：カテゴリを横断して記事を検索することが可能なニュース検索機能の提供を開始。雑誌各社と連携し、厳選された雑誌記事を提供する「雑誌」カテゴリを追加。またトピックス欄に、利用者の中から選ばれたエディターが編集する「関連情報エリア」を開設

「Yahoo!動画」：企業・団体がプロモーション動画等を掲載する「オフィシャルチャンネル」の提供を開始
CO₂排出枠を個人がインターネット上で購入することができる「Yahoo!カーボンオフセット」の提供を開始

「Yahoo!スポーツ」：PC版・モバイル版「北京オリンピック特集」を公開



各事業部の2008年度第2四半期における活動

ライフスタイル事業部

「Yahoo! BEAUTY」:ソネットエンタテインメント(株)との協業の第一弾として、女性向けポータルサイト So-net「Cara Carina(カーラ・カーリーナ)」と提携。Yahoo! JAPAN IDによる利用が可能になるほか、商品データベースやコンテンツにおいても連携

「Yahoo!リクナビ」:(株)インディバルにおいて、働きたい時間と曜日の事前交渉が可能な求人求職マッチングサービス「シフトワークス」の提供を開始

妊娠・出産・育児の情報収集・交換を行うことができる「Yahoo!ベビー」の提供を開始

「Yahoo!コミック」:ハーレクイン日本上陸30周年記念特集を公開

「Yahoo!ドライブ」:本田技研工業(株)のカーナビゲーションサービス「インターナビ」とのドライブ関連情報を中心とした連携を発表

地域サービス事業部

「Yahoo!路線情報」:PC版をリニューアル。経由駅を指定しての路線検索機能、住所や施設名から最寄駅を自動表示する機能などを追加。徒歩ルートの地図表示も可能に

「Yahoo!地図」:iPhone 3G、iPod touch向け「Yahoo!地図アプリ」の提供を開始。また、法人顧客が自社サイトで地図を提供することや、業務用システムに活用することができる「ラスター市街図」の提供を開始

「Yahoo!グルメ」:トップページをリニューアル。飲食店、レシピ、出前注文情報を横断しての検索が可能に。また、地域、時間帯、曜日等に応じて変動するおすすめ枠や設定された地域に沿ってクチコミ情報を表示する枠を新設

ウェブ上の地図や位置情報を利用してユニークな地図サービスを提案する実験サイト「LatLongLab(ラットロングラボ)」の提供を開始



各事業部の2008年度第2四半期における活動

ショッピング事業部

「Yahoo!ショッピング」のAPIを外部に公開する「Yahoo!ショッピングWebサービス」の提供を本格的に開始。利用者が「Yahoo!ショッピング」の商品データベースと各種機能を活用してアプリケーションやショッピングコンテンツを作成することが可能に

サイトの操作性をより高めるため、PC版・モバイル版ともにストア名での検索機能を追加

「Yahoo! JAPAN ID」保持者であれば、ブログやホームページへの「Yahoo!ショッピングアフィリエイト」プログラムの導入が可能に

ソーシャルネット事業部

「Yahoo!ニュース」トピックス欄に利用者の中から選ばれたエディターが編集する「関連情報エリア」の開設、「Yahoo!ファイナンス」のコミュニティー「投資家のきもち」(ベータ版)のリニューアル等、さまざまなサービスのソーシャルメディア化を推進

「Yahoo!ブログ」: 広告配信サービス「アドパートナー」との連携を開始

「Yahoo!ジオシティーズ」: ホームページ開設者数が400万件を突破

モバイル事業部

ウィルコムの手機向け公式サイトにモバイル版「Yahoo!検索」の提供を開始

モバイル版「Yahoo!検索」にブログ検索機能を追加

「Yahoo!ケータイ」向けに、携帯向けの画像やデコメ素材等の投稿・ダウンロードを行うことができる携帯画像のコミュニティーサイト「Yahoo!デコレーション」の提供を開始

モバイル版「Yahoo!動画(ベータ版)」: 動画検索の操作性向上を図り、お勧めコンテンツを紹介する特集欄を設ける等、サイトデザインをリニューアル



各事業部の2008年度第2四半期における活動

事業推進本部

決済事業:「Yahoo!オークション」における新たな決済サービスとして、(株)ジャパンネット銀行提供の「JNB電子マネー」を導入。また、「Yahoo!ポイント」のSuicaへのチャージや「Suicaポイント」との相互交換、PeXポイントの「Yahoo!ポイント」への交換が可能に

旅行事業:高級旅館等を紹介する「旅上撰」のリニューアルを実施。フォートラベル(株)と連携し「世界遺産ガイド」を公開

リサーチ事業:ヤフーバリューインサイト(株)と共に「Yahoo!リサーチ」の統一ブランドにてマーケティングリサーチサービスを提供する体制へ移行。同時にサービスのラインアップの再構築、サービス紹介ページのリニューアルを実施。2008年9月末現在の登録モニター数は181万人(PCのみ)

デジタルホーム事業:ナビポータル(株)提供のカーナビ情報サービス「ナビポータル」への情報提供を開始。また、本田技研工業(株)のカーナビゲーションサービス「インターナビ」とのドライブ関連情報を中心とした連携を発表

サービス統括部

「北京オリンピック日本代表選手団にエールを送ろう!」「北京パラリンピック日本代表選手団にエールを送ろう!」特集を公開。(財)日本オリンピック委員会、(財)日本障害者スポーツ協会・日本パラリンピック委員会オフィシャルパートナーとして日本選手団を応援

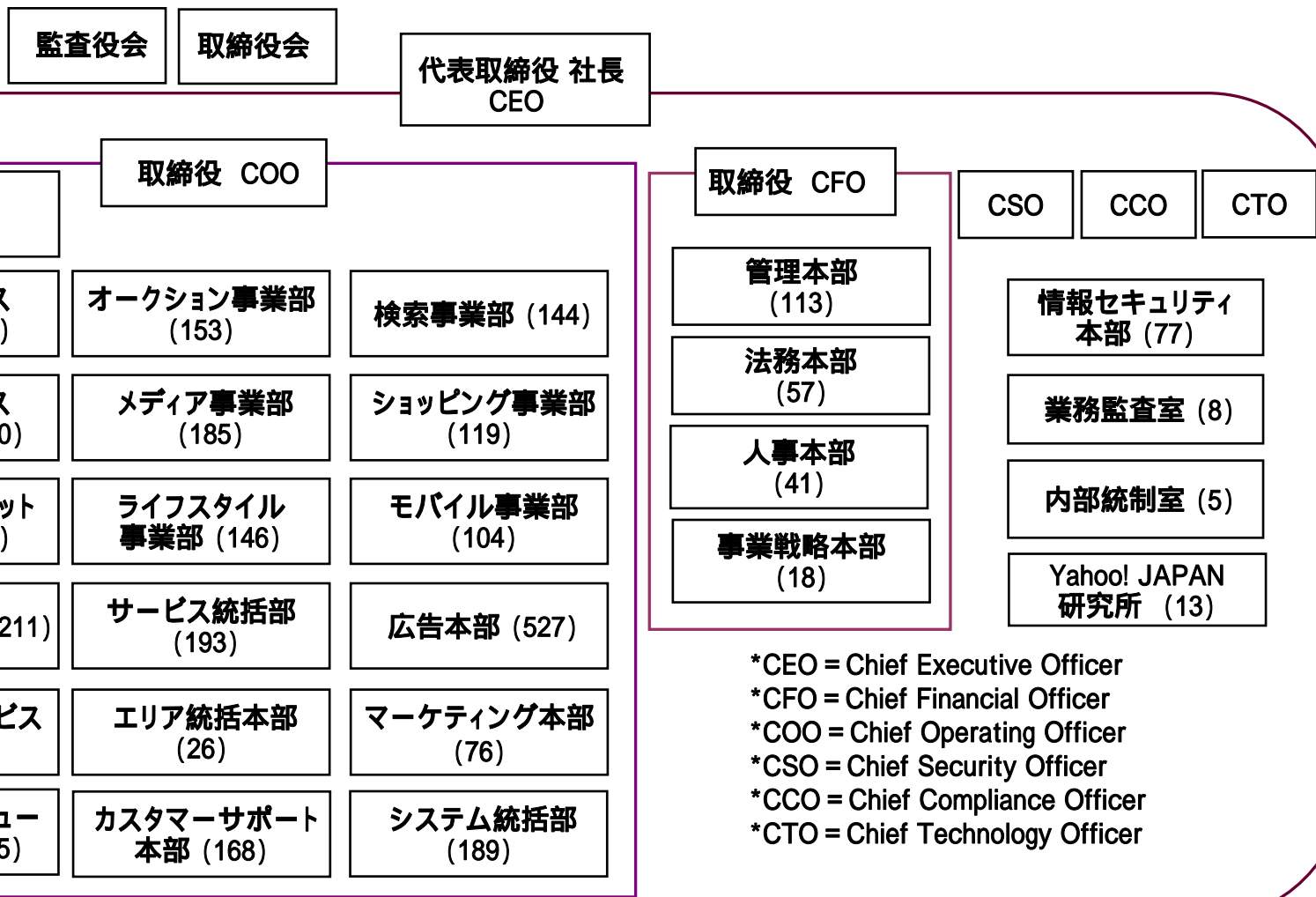
「スポーツ応援プロジェクト2008」:「仲間と一緒に夢へチャレンジ!」をテーマに、スポーツに関する夢や思いをこめたメッセージを募集。受賞団体に有名スポーツ選手による1日講習会と100万円相当のスポーツグッズが贈られる「ライフエンジン賞」等を進呈

ネットスター(株)と共同で、中高生のインターネット利用のリスクと対処法を記した保護者向け教材の無償提供を開始

添付資料



組織図



- *CEO = Chief Executive Officer
- *CFO = Chief Financial Officer
- *COO = Chief Operating Officer
- *CSO = Chief Security Officer
- *CCO = Chief Compliance Officer
- *CTO = Chief Technology Officer

計3,531名 (2008年10月1日現在)



2008年度第2四半期 事業データ

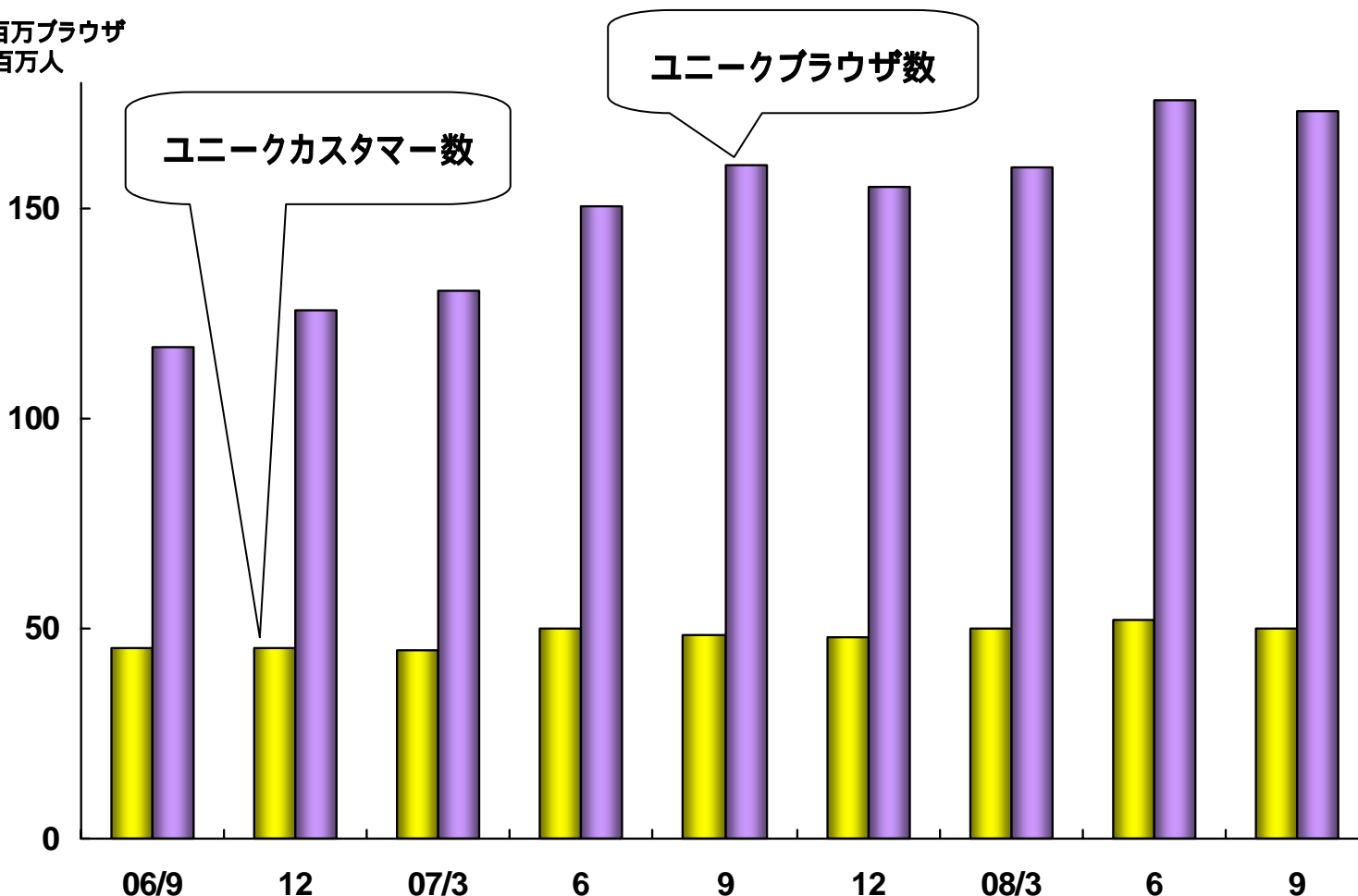
1日あたり平均取扱高	<u>2007年7-9月</u>	<u>2008年7-9月</u>
コマース(億円)：	24.1	24.8
オークション(億円)：	18.5	18.7
ショッピング(億円)：	5.6	6.0
内モバイル経由コマース(億円)：	2.7	3.6
「Yahoo! BB」接続回線数	<u>2007年9月末</u>	<u>2008年9月末</u>
総回線数(万回線)：	504.2	455.1
Yahoo! JAPAN 獲得回線数(万回線)：	105.2	91.1
その他オークションデータ	<u>2007年7-9月</u>	<u>2008年7-9月</u>
平均落札額(円)：	5,450	5,147
平均落札率(%)：	22	19
ビジネスエクスプレス(月平均件数)：	<u>2007年7-9月</u>	<u>2008年7-9月</u>
	3,570	3,092

「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!チケット」、「Yahoo!トラベル」を含む。
両期間とも不正注文を除いた金額を算出



Yahoo! JAPAN利用者数の推移

単位: 百万ブラウザ
百万人



- ・ユニークブラウザ数: 当グループサービスが閲覧されたブラウザ数を集計 (当グループ/ニールセン・オンライン調べ)
- ・ユニークブラウザ数は、外部の大量ID取得ツールからの不正アクセス等により、月により大きく変動することがあります
- ・Nielsen Online「NetView AMS JP」における家庭および職場からの視聴率データとNielsen Online「インターネット基礎調査」をもとに、Yahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出

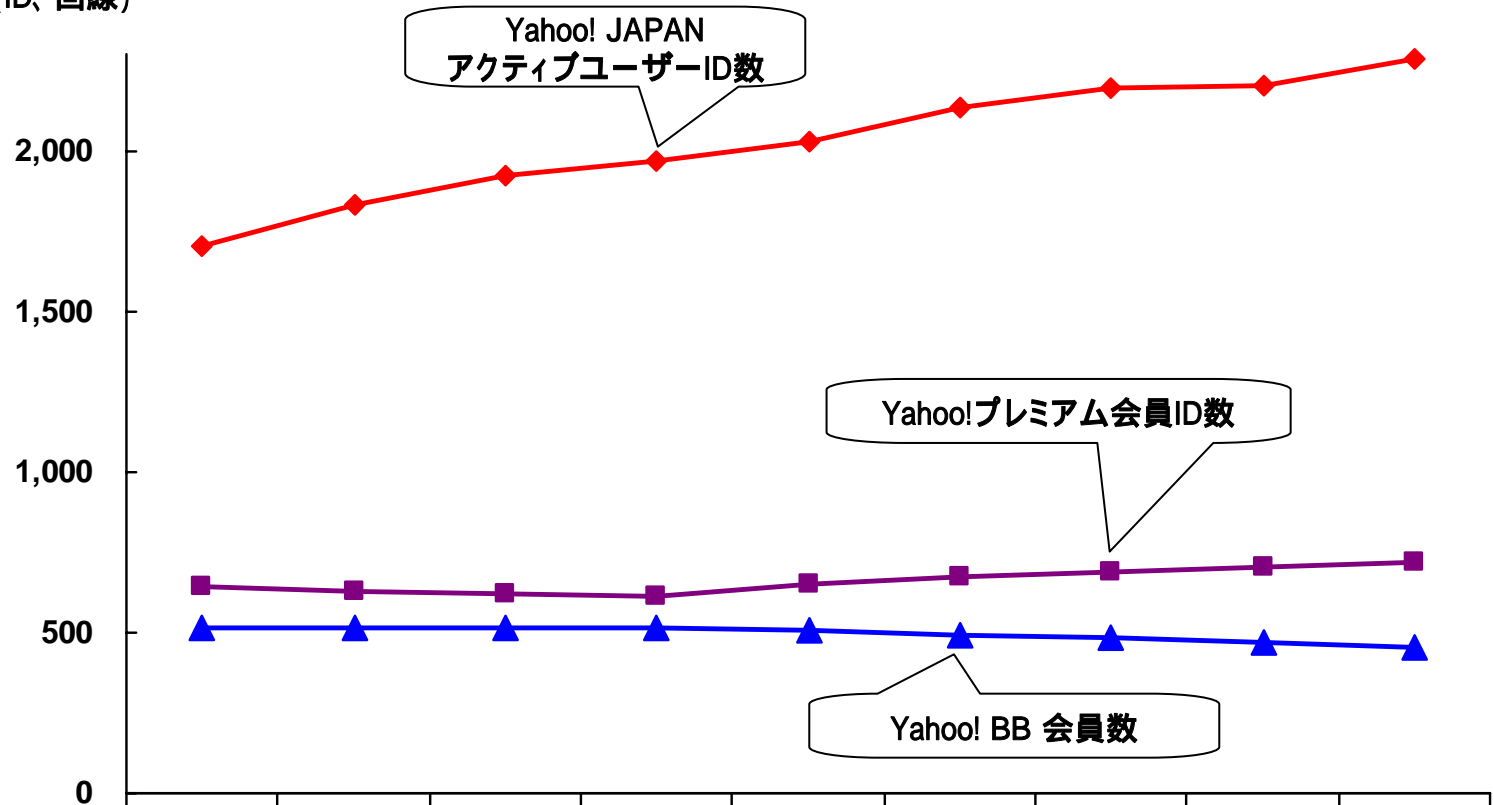
*本資料・データの無断転用はご遠慮ください





Yahoo! JAPAN ID数・会員数の推移

単位: 万 (ID、回線)



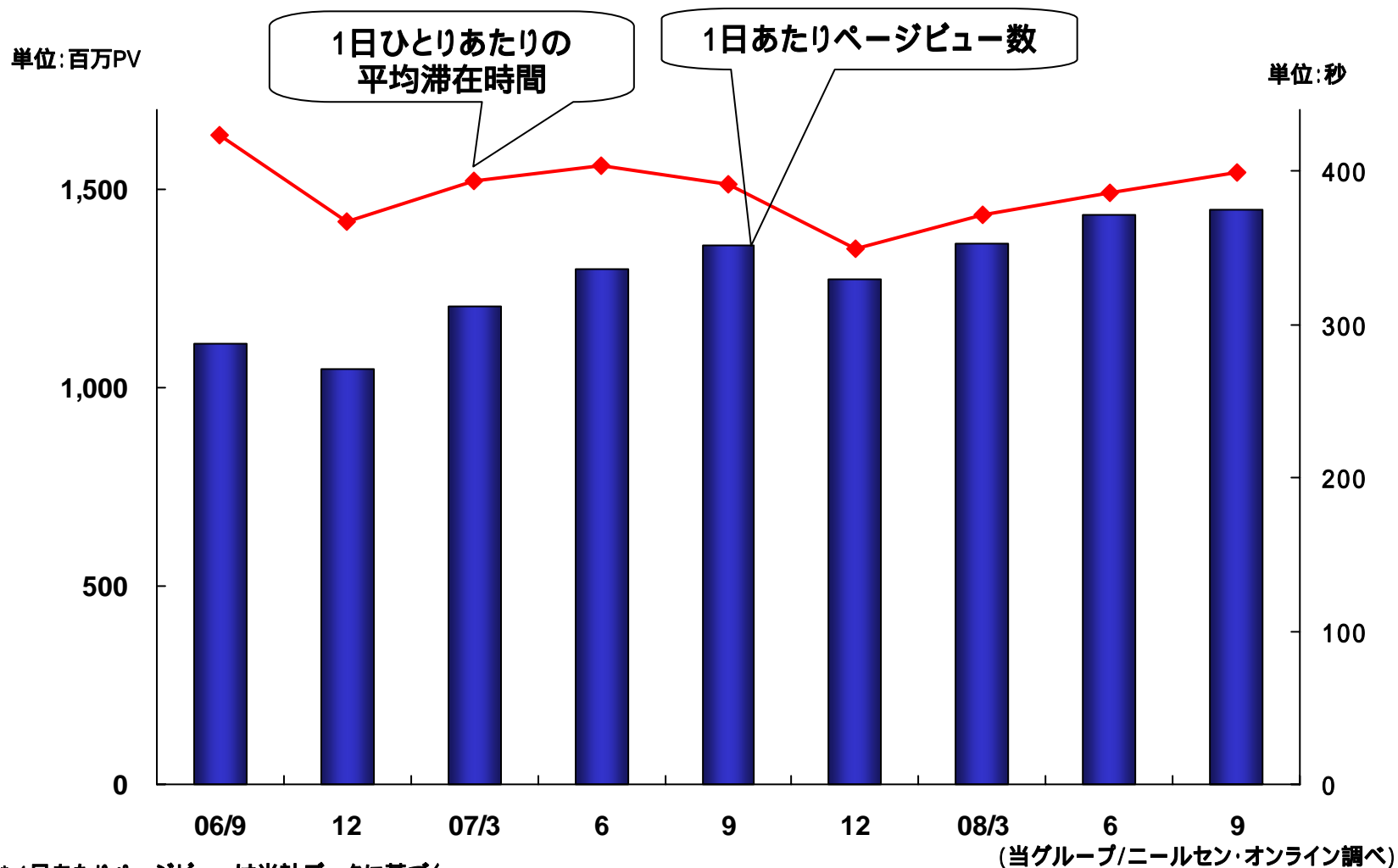
◆ アクティブユーザーID	1,705	1,828	1,923	1,967	2,031	2,136	2,192	2,202	2,285
■ Yahoo!プレミアム会員ID	643	630	619	616	649	674	691	706	718
▲ Yahoo! BB会員	515	516	516	513	504	494	481	465	455

*アクティブユーザーID数 = 各月中にログインしたYahoo! JAPAN ID数





Yahoo! JAPANページビュー・滞在時間の推移



* 1日あたりページビューは当社データに基づく

* 1日ひとりあたりの平均利用時間はNielsen Online「NetView AMS JP」における2006年9月～2008年9月の家庭からの視聴率データを元に算出

* 1日あたりページビュー数につきましては、2008年9月より計測対象からRSS配信分を除いています

* 本資料・データの無断転用はご遠慮ください





2008年度第2四半期 主要広告主

金融・保険・証券

三井住友銀行
三菱東京UFJ銀行
オリックス・クレジット

不動産・建設

旭化成ホームズ
住友不動産
三井不動産レジデンシャル

自動車・関連品(輸送用機器)

トヨタ自動車
日産自動車
本田技研工業

化粧品・トイレタリー

花王
資生堂
ディーエイチシー

交通・レジャー

全日本空輸
日本航空

飲料・嗜好品

麒麟麦酒
サントリー
日本コカ・コーラ

食品

健康の杜
やずや

ファッション・アクセサリ

ナイキジャパン
ベイクルーズ

移動体通信サービス

ソフトバンクモバイル
KDDI

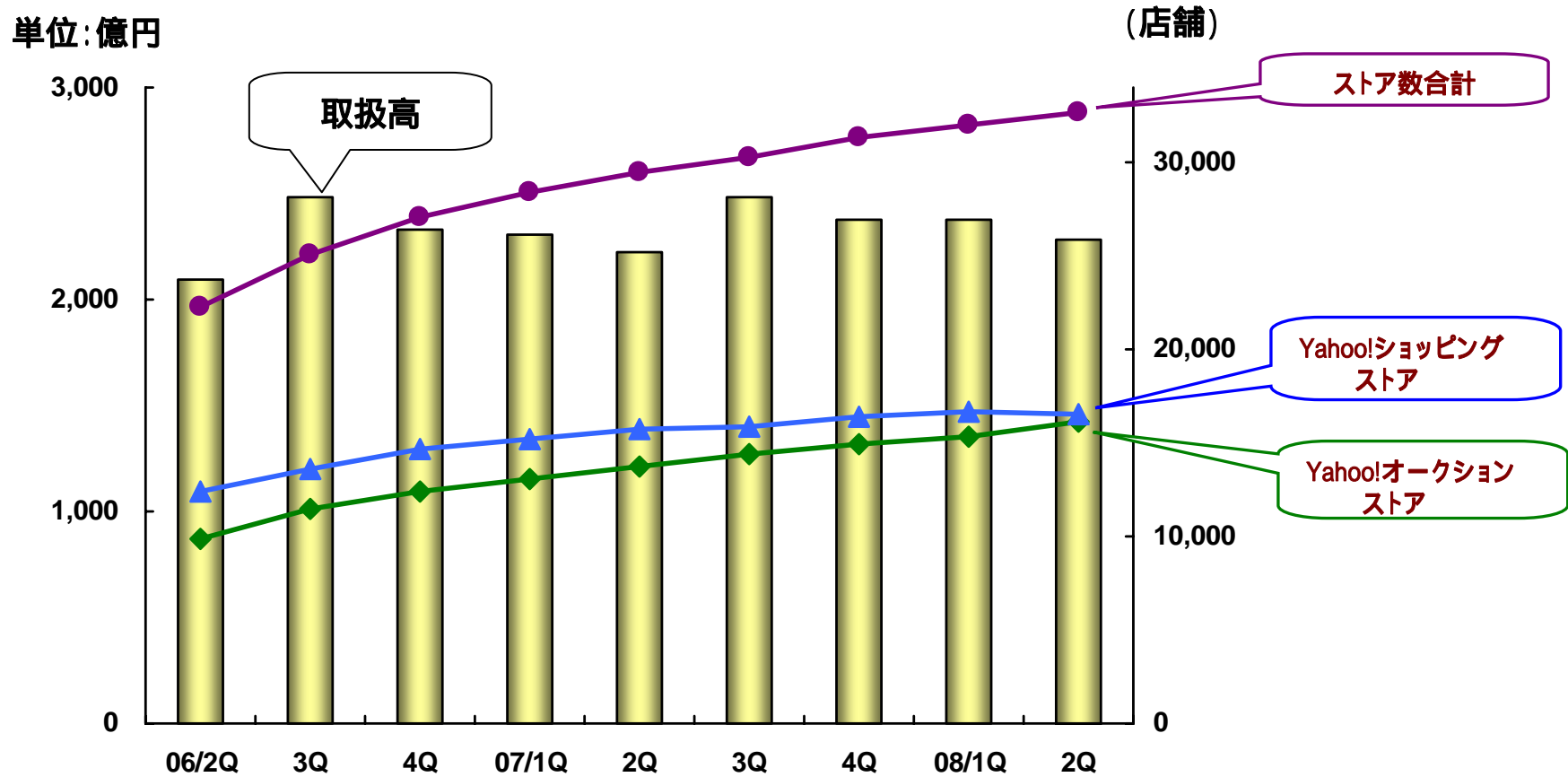
コンピュータ・コンピュータ関連・事務機器

エプソン販売
富士通

■上記は検索連動型広告等を含んでいません。また、上記は広告内容により分類しています



eコマース取扱高およびストア数



• eコマース取扱高に関しては、不正注文を除いた金額を算出しています



当グループのWeb上のIR情報は、以下のURLをご参照ください。

<http://ir.yahoo.co.jp/>